

各位

2017年4月18日
 サイバネットシステム株式会社

照明設計解析ソフトウェア「LightTools」 最新バージョン8.5 販売開始のお知らせ

自動設計機能の強化により、無影灯やデイトイム・ランニング・ランプ (DRL) の開発をより効率的に

サイバネットシステム株式会社（本社：東京都、代表取締役 社長執行役員：田中 邦明、以下「サイバネット」）は、Synopsys, Inc.（本社：米国 カリフォルニア州、以下「Synopsys 社」）が開発し、サイバネットシステムが販売・サポートする照明設計解析ソフトウェア「LightTools (ライトツールズ)」の最新バージョン「LightTools 8.5」の販売を開始したことをお知らせします。

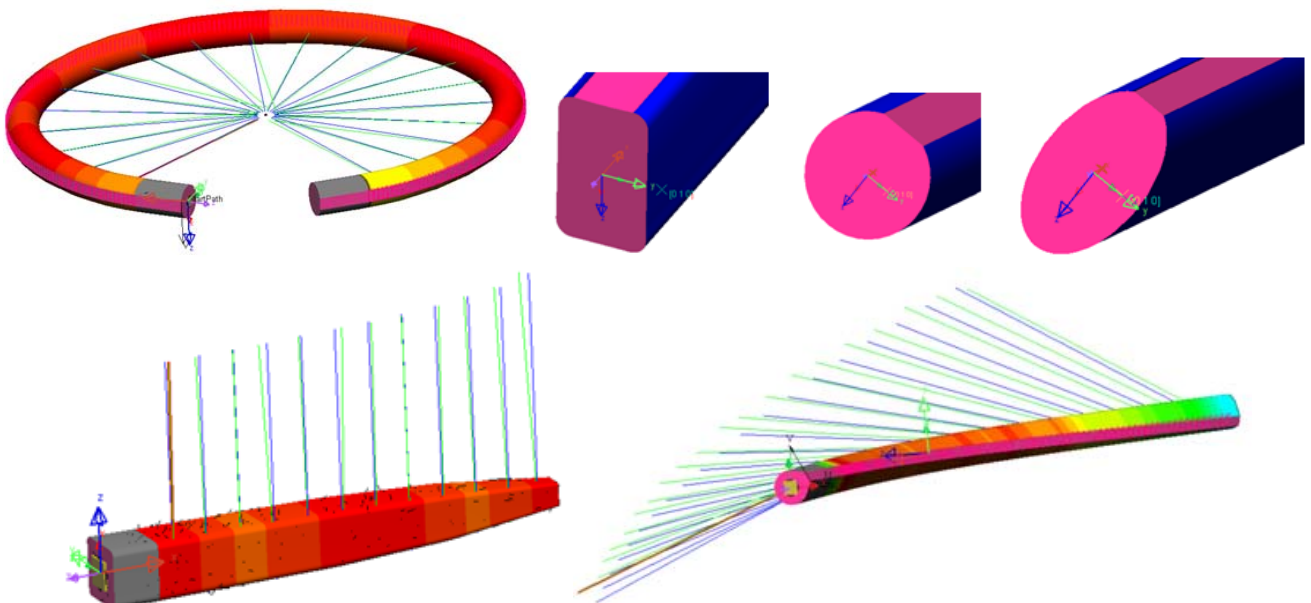
LightTools とは、LED 照明や液晶ディスプレイ用バックライト、プロジェクター、自動車の室内照明やデイトイム・ランニング・ランプなどいわゆる照明光学系の設計・解析を行うソフトウェアです。試作前の設計支援、試作後の詳細解析、実機との比較検証など、幅広い用途で利用されています。

LightTools 8.5では、曲面上の受光器に関する機能が強化され、あらゆる面における照度分布をモデル上で直感的に確認できます。また、パラメーター感度調査機能、自由曲面設計機能、ライトガイドデザイナーなどの強力な解析・設計機能がさらに改良され、より自由度の高い設定や最適化が可能になりました。これらに関するサンプルモデルも追加されています。

LightTools 8.5で追加された機能

自由度の高い形状や最適化目標の定義：ライトガイドデザイナーの強化

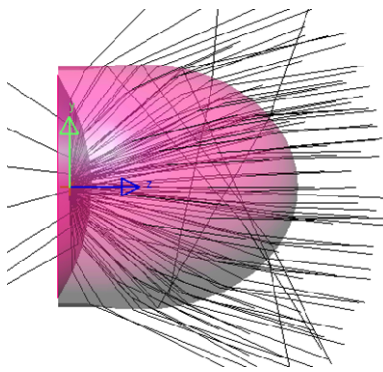
ライトガイドの設計において、パイプに沿って均一に光を放射させることは簡単ではありません。ライトガイドデザイナーは、ライトパイプのモデリング、解析、光放射を制御するためのライトパイプの光抽出構造の最適化を自動化するためのツールです。今回、様々な断面形状の指定、ジオメトリのコントロール、解析機能の改善により、ツールの柔軟性と使いやすさが向上しました。また、革新的なモデリング機能と効率向上のためのオプションが追加されています。



自由度の高い形状やターゲット設定

お知らせ

コンパクトで効率の良い自由曲面レンズ定義：自由曲面設計機能の改良

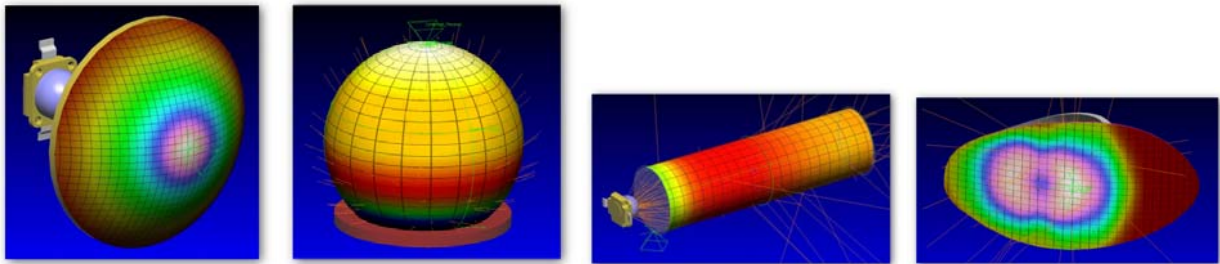


照度や強度の分布ターゲット、光源の収集角度と配光分布、その他のジオメトリ設定に基づいた自由形状(反射面もしくは屈折面)の設計と最適化が行えます。これにより、点光源や大きさのある光源の収集効率を強力に高められ、高い光利用効率でコンパクトな照明光学系を開発できます。

入射面のコーニック面形状指定

さまざまな形状の面を評価面に：曲面受光器の機能拡張

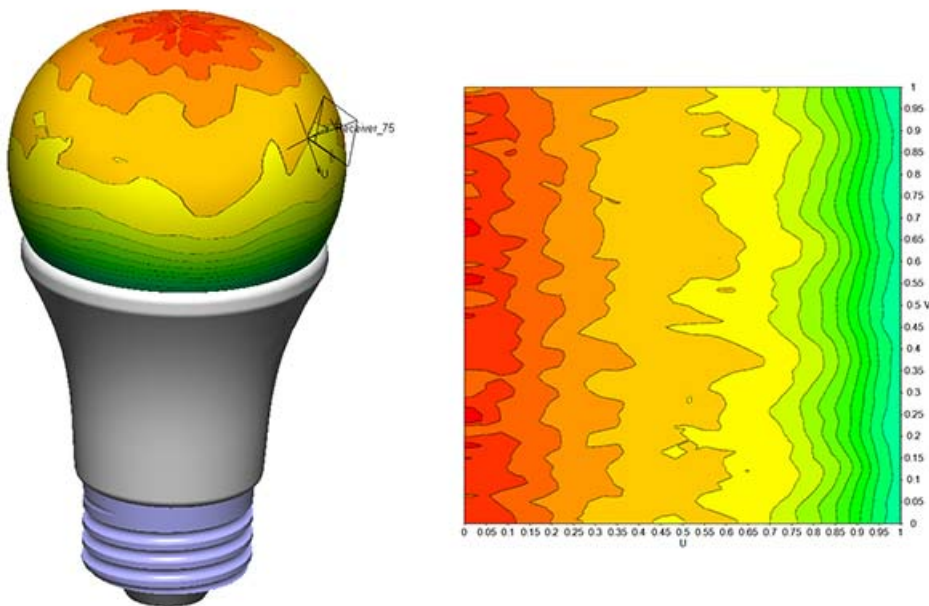
曲面上の面受光器におけるマッピングオプションが拡張されています。これにより、複雑な面上に収集された照度データを、面上に直接表示するため、結果の解釈と最適化がより効率的に行えます。この新しい曲面受光器は、LED光源を用いた自由曲面など複雑な形状や構成のモデル、たとえば無影灯の解析に特に役立ちます。



さまざまな受光器メッシュマッピング

モデル上への結果表示で直感的な評価：照度表示の描画強化

3Dデザインビュー上に照度のラスタチャートを表示できるため、設計者はモデルの構成の中で照度データの方角と分布を確認できます。このチャート表示がモデルのほとんどの面上の受光器で行なえるよう拡張されています。



LED電球のドーム面上への照度分布表示

お知らせ

新機能を簡単に体感：サンプルモデルの追加

設計者が照明光学系を迅速に構築しシミュレーションするためのサンプルモデルが、LightToolsには豊富に登録されています。このサンプルモデルライブラリが更新され、LightTools 8.5の新機能をすぐに試せるサンプルモデルが追加されました。

- ドーム型のLED電球：自由曲面受光器のサンプル
- 照明器の光源と背面リフレクター：3D照度表示のサンプル
- LED光源によるエッジ発光型バックライトディスプレイ：パラメーター感度調査機能のサンプル。LED光源の配置を対称に保ちながら、ディスプレイの輝度の均一性を測定し最適化
- ライトガイドモデル：空間輝度と出射角度が最適化された正方形断面のライトガイドと、ユーザー定義の断面形状で出射方向が最適化されたライトガイドを、ライトガイドデザイナーを使用して作成する方法を紹介

LightTools 8.5の詳細については、下記Webサイトをご覧ください。
<http://www.cybernet.co.jp/lighttools/product/release/v85.html>

シノプシス社について

Synopsys, Inc. (Nasdaq上場コード:SNPS) は、我々が日々使用しているエレクトロニクス機器やソフトウェア製品を開発する先進企業のパートナーとして、半導体設計からソフトウェア開発に至る領域 (Silicon to Software) をカバーするソリューションを提供しています。電子設計自動化 (EDA) ソリューションならびに半導体設計資産 (IP) のグローバル・リーディング・カンパニーとして長年にわたる実績を持ち、ソフトウェア品質/セキュリティ・ソリューションの分野でも業界をリードしており、世界第15位のソフトウェア・カンパニーとなっています。シノプシスは、最先端の半導体を開発しているSoC (system-on-chip) 設計者、最高レベルの品質とセキュリティが要求されるアプリケーション・ソフトウェアの開発者に、高品質で信頼性の高い革新的製品の開発に欠かせないソリューションを提供しています。

シノプシス社に関する詳しい情報については、下記Webサイトをご覧ください。

<http://www.synopsys.com/japan>

サイバネットについて

サイバネットシステム株式会社は、科学技術計算分野、特にCAE (※) 関連の多岐にわたる先端的なソフトウェアソリューションサービスを展開しており、電気機器、輸送用機器、機械、精密機器、医療、教育・研究機関など様々な業種及び適用分野におけるソフトウェア、教育サービス、技術サポート、コンサルティング等を提供しております。具体的には、構造解析、射出成形解析、音響解析、機構解析、制御系解析、通信システム解析、信号処理、光学設計、照明解析、電子回路設計、汎用可視化処理、医用画像処理など多様かつ世界的レベルのソフトウェアを取扱い、様々な顧客ニーズに対応しております。

また、企業が所有するPC/スマートデバイス管理の効率化を実現するIT資産管理ツールをはじめ、個人情報や機密情報などの漏洩・不正アクセスを防止し、企業のセキュリティレベルを向上させるITソリューションをパッケージやサイバネットクラウドで提供しております。

サイバネットシステム株式会社に関する詳しい情報については、下記Webサイトをご覧ください。

<http://www.cybernet.co.jp/>

※CAE (Computer Aided Engineering) とは、「ものづくり」における研究・開発時に、従来行われていた試作品によるテストや実験をコンピュータ上の試作品でシミュレーションし分析する技術です。試作や実験の回数を劇的に減らすと共に、様々な問題をもれなく多方面に亘って予想・解決し、試作実験による廃材を激減させる環境に配慮した「ものづくり」の実現に貢献しております。

本件に関するお問い合わせ サイバネットシステム株式会社

● 内容について

CAE第1事業本部 オプティカル事業部
マーケティング統括室
担当/黒木
TEL : 03-5297-3703
E-MAIL : optsales@cybernet.co.jp

● 報道の方は

営業推進部/平澤
TEL : 03-5297-3094
E-MAIL : prdreq@cybernet.co.jp

● 投資家の方は

経営企画/IR室/飯田
TEL : 03-5297-3066
E-MAIL : irquery@cybernet.co.jp